令和３年度　第１回 金沢市介護保険運営協議会	資料２
令和３年８月６日	

地域包括支援センターの機能強化と日常生活圏域のあり方の検討についての今後の進め方について

１　検討背景

地域包括支援センターを取り巻く現状の課題解決に向けて、センターの機能強化及び新たな日常生活圏域の設定について、団塊の世代が後期高齢者になる 2025 年を見据えた第９期介護保険事業計画の初年度である 2024 年度（令和６年度）を目途に検討、準備する。

２　検討経過

- R1.8　**地域包括支援センター専門部会と金沢市地域包括ケアシステム推進基本構想評価専門部会の合同部会**で検討を進めていくことについて確認（運営協議会）
- R2.2　地域包括支援センターと日常生活圏域の現状と課題の整理（合同部会）
- R2.3　介護予防・日常生活圏域ニーズ調査を実施
- R2.10　日常生活圏域見直しにおける基本的な考え方として、各圏域の最小構成単位は民生委員協議会を組織する区域とすること、圏域ごとに地域包括支援センターを設置（配置）することについて確認（合同部会）
- R3.2　居宅介護支援事業所等の相談支援機関へのアンケートを実施

３　今後の検討事項

- 地域包括支援センターの機能強化策
- 日常生活圏域の区割り基準、区割り

４　今後の進め方（案）

迅速かつ効率的に検討を進めていくため、上記３の「今後の検討事項」については、地域包括支援センター専門部会・金沢市地域包括ケアシステム推進基本構想評価専門部会合同部会において詳細な案を検討し、第２回金沢市介護保険運営協議会において報告・決議することとする。

【参考】今後のスケジュール（案）

- R3.9　第１回合同部会
  アンケート結果の報告、区割り基準案の提示
- R3.11　第２回合同部会
  機能強化策の検討、区割り基準の審議
- R4.1　第３回合同部会
  機能強化策の審議、新区割り案の審議
- R4.2　第２回介護保険運営協議会
  機能強化策・新区割りの決定